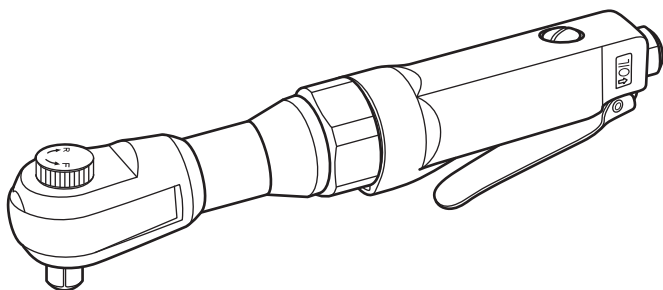


ねじ締め用 空圧工具

品番 **ARW-66.2PA**

# エアラチェットレンチセット



各部の名称と機能	2~3	エアモータ部への給油	10
本体各部	2~3	市販のミニオイルを取り付けて使用する場合	11
付属品	2~3	<b>使用方法</b>	<b>12~13</b>
<b>安全上のご注意</b>	<b>4~6</b>	使用方法	12
警告	4~5	エアパーツ接続例	13
注意	6	<b>保守と点検</b>	<b>14</b>
<b>ご使用前の準備</b>	<b>7~11</b>	作業後のお手入れ	14
ソケットの取り付け方	7	<b>故障かな?と思ったら</b>	<b>15</b>
ビットの取り付け方	8	<b>仕様</b>	<b>16</b>
カブラプラグ・エアホースの取り付け方	9		

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

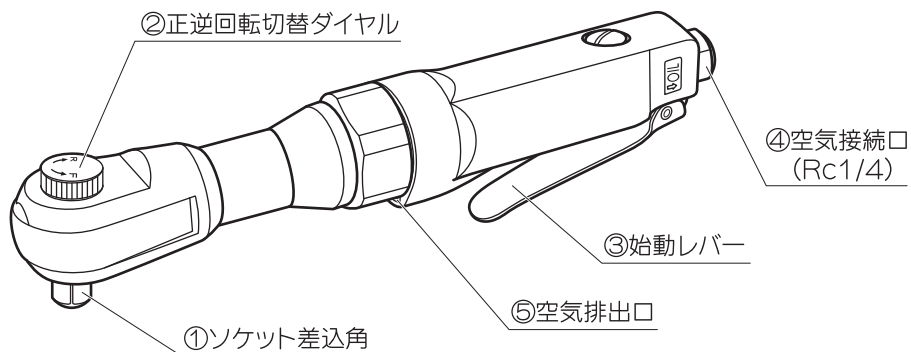
このたびはエアラチェットレンチセットをお買い求めいただき、ありがとうございます。  
この商品は、コンプレッサで圧縮された空気を使い、エアモータの回転力を回転部に伝え、**ボルト・ナットの仮締め・ゆるめ作業等に使用する空圧工具です。**

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に本取扱説明書を必ず読み、記載の手順に従ってご使用ください。  
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる場所に、大切に保管してください。
- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- 本取扱説明書の裏表紙は、保証書となっております。販売店より「お買上げ日・販売店名」などの記入があることをお確かめください。
- 当商品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは当社(下記・裏表紙記載)にご連絡ください。



# 各部の名称と機能

## ■本体各部



各部の名称

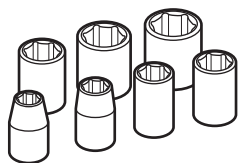
安全上のご注意

ご使用前の準備

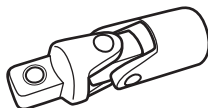
使いかた

その他

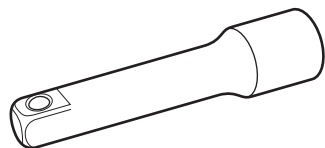
## ■付属品



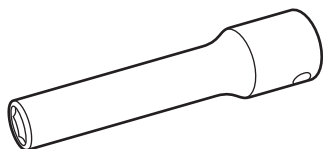
⑥9.5mm(3/8DR)ソケット  
8・10・12・13・14・17・  
19mm



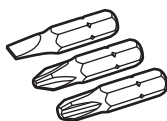
⑦9.5mm(3/8DR)  
ユニバーサルジョイント



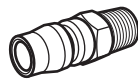
⑧9.5mm(3/8DR)  
エクステンションバー 75mm



⑨9.5mm(3/8DR)  
ドライバビットホルダ



⑩6.35mm(1/4DR)  
ドライバビット  
⌀2・⌀3・⌀5.5



⑪カプラプラグ  
R1/4



⑫シールテープ



⑬オイルポット  
(潤滑油)

## 梱包内容の確認

開梱後、下記の物が揃っているかご確認ください。  
不足している場合は、販売店または発売元までご連絡ください。

No.	名 称	機 能
①	ソケット差込角	ソケット・ユニバーサルジョイント・エクステンションバーを差し込みます。
②	正逆回転切替ダイヤル	ソケットの回転方向を切り替えます。(正、逆回転)
③	始動レバー	引くと始動し、回転部が稼動します。放すと停止します。
④	空気接続口(Rc1/4)	カプラプラグ・別売のミニオイルを取り付ける接続口です。
⑤	空気排出口	空気の排出口です。

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

No.	名 称	機 能
⑥	9.5mm(3/8DR) ソケット 8・10・12・13・ 14・17・19mm	ソケット差込角に差し込み使用します。
⑦	9.5mm(3/8DR) ユニバーサルジョイント	ソケット差込角に差し込み使用します。 斜めの角度から作業が可能になります。
⑧	9.5mm(3/8DR) エクステンションバー75mm	ソケット差込角に差し込み使用します。 ソケットだけでは長さが足りない場合に使用します。
⑨	9.5mm(3/8DR) ドライバビットホルダ	ソケット差込角に差し込み使用します。 付属のドライバビットを差し込みます。
⑩	6.35mm(1/4DR)ドライバビット Φ2・Φ3・Φ5.5	ドライバビットホルダに差し込んで使用します。
⑪	カプラプラグ R1/4	空気接続口に取り付けて使用します。
⑫	シールテープ	カプラプラグに巻きつけてエア漏れを防ぎます。
⑬	オイルポット(潤滑油)	オイル供給の際に使用するオイルが入っています。



# 安全上のご注意

必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを下記のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分しています。

## ⚠ 警告

『死亡や重傷を負う、または火災が発生する恐れがある内容』です。

## ⚠ 注意

『傷害を負う、または物的損害が発生する恐れがある内容』です。

■お守りいただく内容の種類を次の図記号で区分しています。



してはいけない内容  
『禁止事項』です。



必ず実行していただく内容  
『強制事項』です。

## ⚠ 警告



取扱説明書をよく読み、指示に従う。

・取扱説明書に記載された内容以外での使用は、事故の原因となります。



ボルト・ナットの締め付け(仮締め)・ゆるめのみ使用する。

・指定用途以外へのご使用は、重大な事故の原因となります。



下記の条件を満たす場所で使用する。

- 雨や水などがかからない、乾燥した場所
- 可燃性のガスや液体、揮発性可燃物や火気が近くにない場所
- 足場が水平で、安定している場所
- 十分に明るく、ゴミやホコリのない片づいた場所
- 子どもや、使用者以外が近づかない場所

・上記に反する場所での使用は、火災や感電、爆発などの重大な事故や、けがの原因となります。



分解禁止

分解・改造を行わない。

・事故やけが、故障の原因となります。修理はお買い上げの販売店、または発売元までご連絡ください。





回転部に巻き込まれる恐れのある装身具は外して、作業を行う。


・装身具を身につけていると、事故やけがの原因となります。





使用前に本機各部のねじのゆるみや破損がないか確認する。


- 


**取扱説明書に従って、ソケットは確実に取り付ける。**  
 ・取り付けが確実でないと、事故やけが、故障の原因となります。
- 


**使用中は本体を確実に保持する。**  
 ・確実に保持していないと、けがの原因となります。
- 


**使用中、回転部に手や身体を近づけない。**  
 ・回転部に触れ、けがの恐れがあり、危険です。
- 

**回転部の稼動が停止するような無理な使い方は行わない。**  
 ・安全に能率よく作業するために、本機能力に合った速さで作業してください。能力以上でのご使用は事故の原因となります。  
 ・本体が熱くなったら温度が下がるのを待って、再使用してください。発煙や発火及び傷害や損害を及ぼす恐れがあります。
- 

**エアホース以外のホースを使用しない。**  
 ・エアホース以外のホースを使用すると、ホースが破損する恐れがあり危険です。
- 

**傷が付いていたり、破損の恐れがあるエアホースは使用しない。**
- 

**空気圧力は0.58MPa以内で使用する。**  
 ・0.58MPaを超えた圧力で使用すると、本機が破損する恐れがあります。  
 ・低すぎる設定圧力での使用は、本機の性能を十分に発揮できない恐れがあります。
- 

**ソケットの交換、使用後や保管点検の際は、必ずエアホースを本機から外す。**
- 

**定期点検を実施する。**  
 ・本体や付属品に損傷が無い点検してください。損傷がある場合は使用しないでください。そのまま使用すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故や故障の原因になる恐れがあります。

P14

各部の名称

安全上の注意

ご使用前の準備

使いかた

その他



# 安全上のご注意

必ずお守りください。

## ⚠ 注意



本機は大切に取り扱い。

- ・転倒や落下などの衝撃により破損や故障が起こり、事故の原因となります。
- ・上に座ったり、重量物を乗せたりしないでください。破損や転倒によるけがの原因となります。



推奨

本機的能力を十分に発揮するために、内径6.5mm以上のホースのご使用をおすすめします。



不要な空転等の無負荷運転は避ける。

- ・部品の磨耗を早め能力低下の恐れがあります。



清浄な乾燥した圧縮空気の供給を行う。

- ・エアコンプレッサのタンク内に溜まった水による錆び付きや、焼き付きを防止し、本機の寿命を長持ちさせます。



使用空気圧力は一定空気圧で使用する。

- ・空気圧の変動により各部の磨耗を早めたり、能力低下の一因となります。



下記の条件を満たす場所で保管する。

- ・雨や水などがかからない、乾燥した場所
- ・子どもや、管理者以外が近づかない場所
- ・直射日光の当たらない場所

各部の名称

安全上のご注意

使用前の準備

使いかた

その他



# ご使用前の準備



付属品を取り付ける際は、必ずエアホース内の空気を抜き、本機からエアホースを外して行ってください。



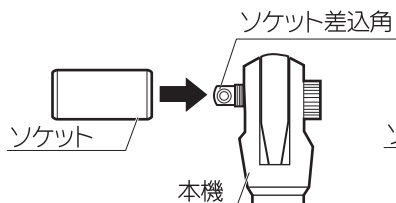
使用するソケットを本機のソケット差込角にしっかりと奥まで差し込んでください。

## ■ソケットの取り付け方

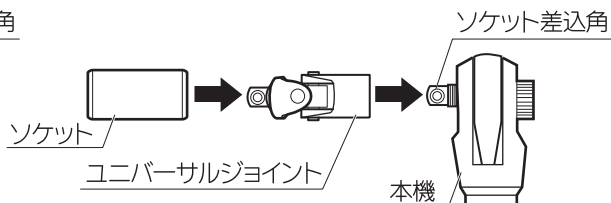
**1** 使用するサイズのソケットを本機の差込角に差し込んでください。

**2** 用途に応じてユニバーサルジョイントやエクステンションバーを接続することもできます。

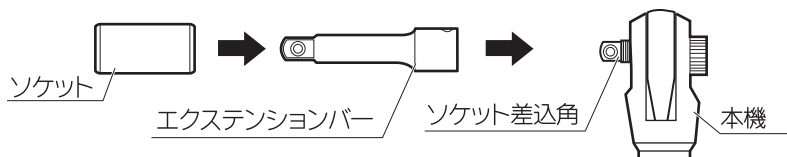
### ■ソケットの取り付け



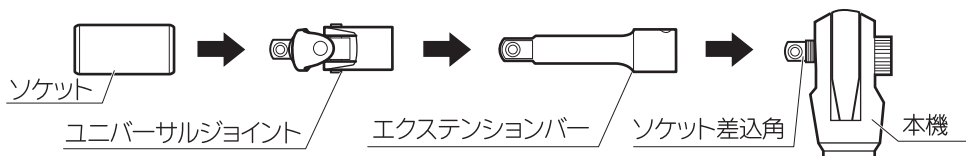
### ■ソケット+ユニバーサルジョイントの取り付け



### ■ソケット+エクステンションバーの取り付け



### ■ソケット+ユニバーサルジョイント+エクステンションバーの取り付け



※ユニバーサルジョイントとエクステンションバーの取り付け順は逆でも可能です。

各部の名称

安全上の注意

ご使用前の準備

使いかた

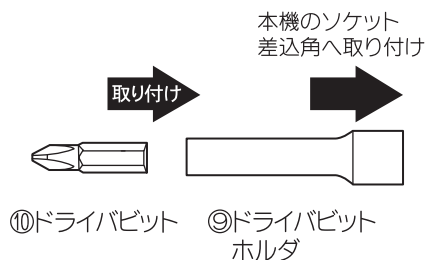
その他

# ① ご使用前の準備

## ■ビットの取り付け方

**1** ▶ ドライバビットホルダにドライバビットを差し込み、本機のソケット差込軸にしっかりと奥まで差し込んでください。

- 用途に応じて付属のユニバーサルジョイントやエクステンションバーを接続することも可能です。



各部の名称

安全上の注意

ご使用前の準備

使いかた

その他



カプラプラグの取り付けには14mmレンチが必要となります。予めご用意ください。

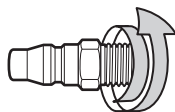


付属品を取り付ける際は、必ずエアホース内の空気を抜き、本機からエアホースを外して行ってください。

## ■カプラプラグ・エアホースの取り付け方

**1** 付属のカプラプラグのねじ部にシールテープを巻いてください。

- シールテープは、矢印の向きに2～3回程度巻き付けてください。



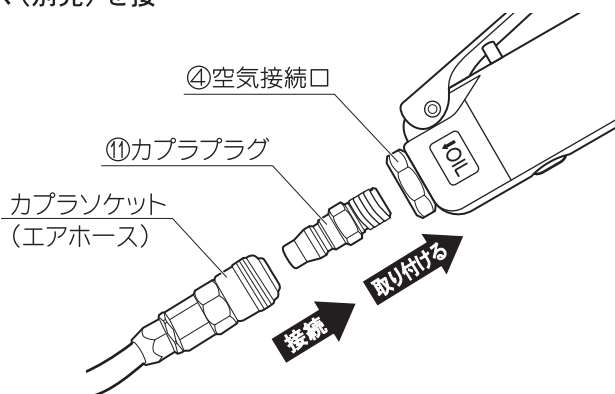
⑪カプラプラグ

巻く



⑫シールテープ

**2** 本機の空気接続口のキャップを外し、14mmレンチでカプラプラグを取り付けて、カプラプラグにエアホース（別売）を接続してください。



各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他



# ご使用前の準備

## ■エアモータ部への給油

本品に付属の専用オイルもしくは、市販の粘度ISOVG32タービンオイル、または粘度ISOVG10スピンドルオイルをご用意ください。



使用前後は、必ず給油を行ってください。  
 圧縮空気中の水分で錆が発生し、本機が動かなくなることがあります。  
 (ミニオイルを接続してご使用になる場合は、使用ごとの給油は不要です。)

P11

各部の名称

安全上の注意

ご使用前の準備

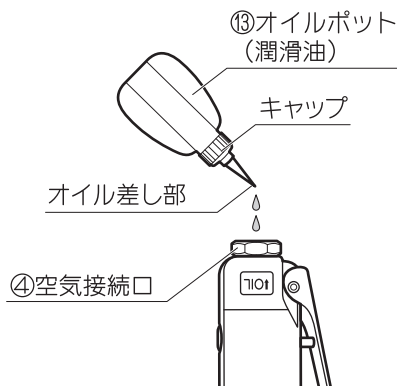
使いかた

その他

1

エアホースを接続しない状態で、  
 本機の始動レバーを引いたまま  
 空気接続口よりオイルを5~6滴  
 程入れてください。

- 初めてオイルポットを使用する際はキャップを外し、オイル差し部を取り出して先端をカットしてください。  
 オイル差し部とキャップを取り付けてご使用ください。



2

しばらく始動レバーを引いた状態にして、オイルを十分に本体内部に回してください。

3

エアホースを接続し、始動レバーを引き本機を回転させてください。  
 オイルが本体内部に行きわたります。

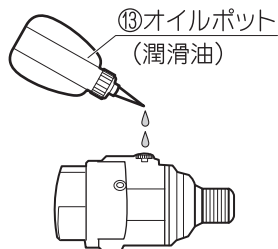


オイルを入れすぎると、空気排出口からオイルがにじむことがあります。  
 屋外やオイルで汚れても良い環境でお使いください。

## ■市販のミニオイルを取り付けて使用する場合

本品にはミニオイルは付属されておりません。市販のミニオイルを取り付けることでエアツール内部への潤滑油の供給が簡単に行えます。

- 1** ミニオイルをご使用の場合は、粘度ISOVG32タービンオイルか、粘度ISOVG10スピンドルオイルの潤滑油を給油してください。



ミニオイル

- 2** 給油したミニオイルのねじ部に、シールテープを2~3回程度巻き付けてください。

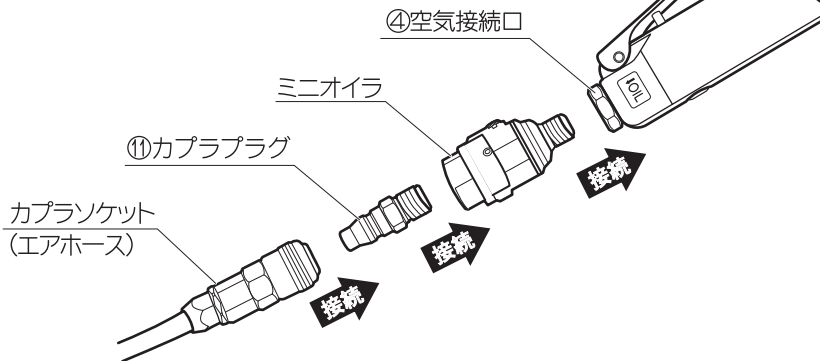
- シールテープは矢印の方向に巻き付け、空気が漏れないようにしてください。



ミニオイル

⑫シールテープ

- 3** 本機の空気接続口にミニオイル、カプラプラグ、エアホースを接続し、ご使用ください。



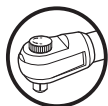
各部の名称

安全上の注意

ご使用前の準備

使いかた

その他



# 使用方法



使用前後は、必ず給油を行ってください。  
 圧縮空気中の水分で錆が発生し、本機が動かなくなることがあります。 **P10**  
 (ミニオイルを接続してご使用になる場合は、使用ごとの給油は不要です。)

コンプレッサは1.10kW{1.5PS}以上を推奨します。  
 小型のコンプレッサでも使用はできますが、空気が溜まるまで待つ断続的な作業になる可能性があります。



ご使用前に本機にソケットが確実に取り付けられていることを確認してください。取り付けが確実でないまま使用されると、本機や対象物を傷めたり、ソケットが外れ事故やけがの恐れがあり大変危険です。



錆び付いたボルトやナットは回らないことがあります。3~5回程度始動レバーを引いて、回らない時は無理をせず、大きい力のツールをご使用ください。



緩め始めや締め終わりに反動がありますので、ご注意ください。

## ■使用方法

### 1

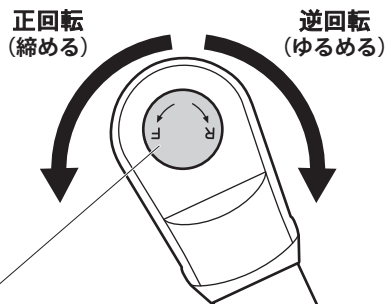
コンプレッサの空気圧力を0.58MPaに合わせてください。

### 2

本機の正逆回転切替ダイヤルで回転方向を確認してください。

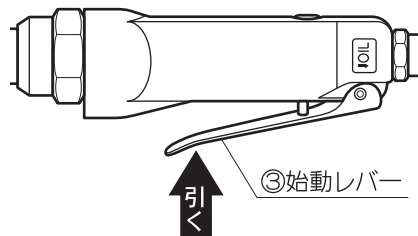
- F方向に回すと、本機のソケット差込角は正回転(締める)します。
- R方向に回すと逆回転(ゆるめる)します。

②正逆回転切替ダイヤル



### 3

本機の始動レバーを引くと、ソケット差込角と連動してソケットが回転します。



各部の名称

安全上の注意

使用前の準備

使いかた

その他

## ■エアパーツ接続例

### ダスタ

圧縮空気の利用してチリやホコリを吹き飛ばします。エアのみ噴出する最もポピュラーなタイプです。



### エア グリースガン

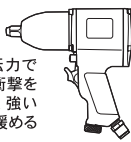
コンプレッサから送られる圧縮空気の利用して自動的にグリースを注入する利便性の高い工具です。



オイル給油不要

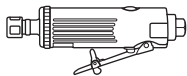
### エアインパクトレンチ

エアモータの回転力でボルトやナットに衝撃を加えて回転させ、強い力で締め付けや緩めることができます。



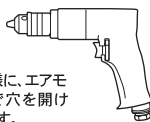
### エアグラインダ

エアモータの回転力を砥石に伝え、研磨・研削作業を簡単に早く行うための工具です。



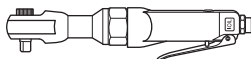
### エアドリル

電動ドリルと同様に、エアモータの回転力で穴を開けるための工具です。



### エアラチェットレンチ

エアモータの回転力を回転部に伝え、ボルト・ナットの仮締め・ゆるめ作業等に使用する空圧工具です。



オイル給油必要

### カブラソケット ウレタンホース用

ワンタッチでカブラプラグとの接続が可能です。ホースバンドでの固定が不要です。

### ミニエアダスタ

軽量で使い易く、ワンタッチで作業ができます。



オイル給油不要

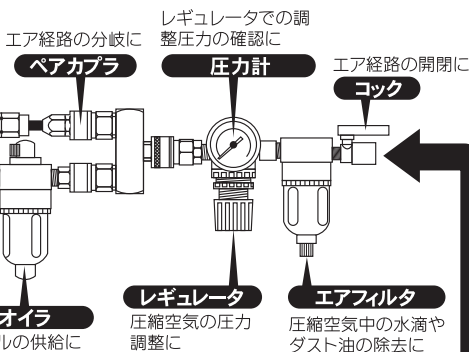
### ウレタンチューブ チューブ用継手

軽量なので、小型エアツールに最適です。

ウレタンチューブ

ウレタンホース

ホース



### カブラソケット ホース用

ワンタッチでカブラプラグとの接続が可能です。ホースバンドでの固定が必要です。

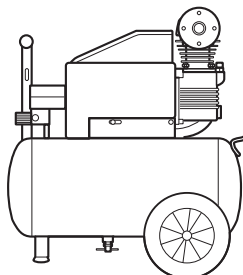


※ホース口での接続は、ホースバンドで締め付けます。



※ねじの接続には、シールテープを巻きます。

### コンプレッサ



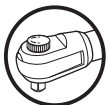
各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他



# 保守と点検

## ■作業後のお手入れ

**1** エアホース内の空気を抜き、本機からエアホースを外してください。

**2** 本体回転部に付着した汚れやゴミなどを乾いた布などでふき取ってください。

**3** 本体やレバーの油汚れやサビなどをふき取り、使いやすい状態にしてください。



・ガソリン、シンナー、石油等での清掃は本体を傷めますので、おやめください。  
・水洗いは絶対にしないでください。



● 本体の中に残っているオイルを全量外に出してください。  
● 本体の中に給油時のオイルが多量に残っていると性能が低下します。

**4** ソケットや本体の破損などの点検を行い、適切な場所へ保管してください。

● 本体や付属品に破損が無い点検してください。損傷がある場合は使用しないでください。そのまま使用すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故や故障の原因になる恐れがあります。



次の場所には保管しないでください。

- 軒先など雨がかったり、湿気のある所
- お子様の手が届いたり、持ち出せる場所
- 直射日光の当たる所



# 故障かな?と思ったら

● 次のチェックリストに沿って点検を行ってください。

症 状	原 因	解 決 方 法
始動レバーを引いても作動しない。	① エアコンプレッサから空気が供給されていない。	① エアコンプレッサの電源が入っているか、エアコックが開かれているか、エアホースが接続されているか確認してください。
始動レバーを引いても回転部が稼働せず、空気排出口から空気が排出される。	① エアモータ部が固まっている。	① 本機の空気接続口より給油を行ってください。 <b>P10</b>
回転が不安定。	① エアモータ部が汚れている。	① 本機の空気接続口より給油を行ってください。 <b>P10</b>
回転力が弱い。 稼働が遅い。	① エアコンプレッサの圧力が下がっている。	① エアコンプレッサの圧力が上がるまで待ってください
	② エアコンプレッサのレギュレータの圧力設定が低い。	② エアコンプレッサのレギュレータの圧力設定を本機使用圧力(0.58MPa)まで上げてください。
	③ エアホースが細すぎる。エアホースが長すぎる。	③ エアホースを太くする、もしくは短くしてください。 <b>P6</b>
	④ エアモータ部が汚れている。	④ 本機の空気接続口より給油を行ってください。 <b>P10</b>
空気排出口から汚れたオイルが出てくる。	① エアモータ部が汚れている。	① 本機の空気接続口より給油を行ってください。 <b>P10</b>
空気排出口からオイルが大量に出てくる。	① オイルの入れすぎ。	① 空気排気口をタオルなどで押さえ、数秒間運転してください。

※上記のチェックを行っても正常に作動しない場合や、不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または発売元までご連絡ください。お問い合わせや、ご連絡がないまま直接発売元に修理品などを送付されても、処理・対応ができない場合がありますので、ご了承ください。

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

適用空気圧力	0.58MPa
無負荷時空気消費量	約112L/min
無負荷回転速度	160min <sup>-1</sup>
最大トルク	66.2N・m
ソケット差込角	9.5mm(3/8DR)
本体質量	約1kg
推奨ホース(内径)	6.5mm以上
セット内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本体…………… 1台</li> <li>・9.5mm(3/8DR)ソケット8・10・12・13・14・17・19mm…各1個</li> <li>・9.5mm(3/8DR)エクステンションバー 75mm… 1個</li> <li>・9.5mm(3/8DR)ユニバーサルジョイント…………… 1個</li> <li>・6.35mm(1/4DR)ドライバビットΦ2・Φ3・Φ5.5…各1本</li> <li>・9.5mm(3/8DR)ドライバビットホルダ…………… 1個</li> <li>・カプラプラグR1/4…………… 1個</li> <li>・オイルポット(潤滑油)…………… 1個</li> <li>・シールテープ…………… 1個</li> <li>・ブローケース…………… 1個</li> <li>・取扱説明書…………… 1冊</li> </ul>

## 保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な状態で使用し、故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼ください。

品名	エアラチェットレンチセット		お買い上げ日※	年 月 日
型式	ARW-66.2PA		保証期間	6ヶ月
お客様※	ご住所	〒	販売店※	住所名 電話番号
	ご氏名	様		
	電話番号	- ( ) -		

※印欄に記入のない場合は、無効となりますので、必ずご確認ください。

### 1. 保証期間内でも次のような場合には有償修理になります。

- ①本書の提示がない場合。
- ②本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合。あるいは文字を書き替えられた場合。
- ③使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
- ④お買い上げ後の落下、引越し、輸送等による故障及び損傷。
- ⑤火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
- ⑥一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
- ⑦リサイクル業者や、使用者等による再販など、当社の責任範囲を超える場合。
- ⑧日本国外での使用。

### 2. 本書は、再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

### 3. 本書は、日本国内においてのみ有効です。

発売元 **株式会社パオック**

〒955-0061 新潟県三条市林町2-5-21

TEL: (0256) 33-5574 FAX: (0256) 33-5559

URL <http://www.paock.co.jp>